

4月5日

令和3年度が始まりました。

4月に入ってからあたたかな日が続いていましたが、本日はあいにくの雨模様で子ども達を迎えました。しかし、子ども達はそんな空模様にもかかわらず元気にあいさつを交わしてくれていました。

「進級おめでとうございます。」と声をかけると、「ありがとうございます。」と返してくれる子もいて、感動しました。

今日は、全学年で新しい学級編制を子ども達に伝えた後に、着任式・始業式を校内放送で行いました。私からは、まず今年度着任された10名の職員を紹介しました。その後、新しい学級担任を紹介しました。

次に、新年度に際して、子供達に以下のように話しました。

一学期はじめなので、校長先生から、3つのことについてお話しします。

(「え」・「ど」・「しょう」の紙を見せて)

このお話、3学期の修了式の時にもしましたね。覚えていますか。

大切なことなので、もう一度話しますね。

え・・・えがおで

ど・・・どうして、なぜ

しょう・・・いっしょうけんめい

えがおでいると、周りの人も笑顔になります。周りの人が笑顔になると、クラス全体が笑顔になります。このように笑顔が広がって、学校全体が笑顔があふれるといいなあ、と思っています。

また、授業では、先生のお話をよく聞くだけでなく、自分から「どうして、なぜ」そうなるのか、それでいいのか、考えることが大切だと思います。えんりよなくわからないことは、「どうしてですか?」と聞いてください。そんな声があがる授業はきっと楽しいと思います。

いっしょうけんめいがんばることは江戸小の友達の良いところだと思います。いっしょうけんめいがんばると、今までできなかったことができるようになってきます。いっしょうけんめいがんばると、だんだんおもしろくなってきます。いっしょうけんめいがんばると、必ずだれかが助けてくれます。「いっしょうけんめい」って、とても大切なことだと思います。

これから新しい学年・学級がスタートします。ぜひ、この3つを守って、すばらしい一年にしてほしいと願っています。今年も校長先生は、皆さんの頑張りをいつも応援しています。

始業式の後、各学級の学級開きを見て回りましたが、どの学級も若干の緊張感がありつつも、希望とやる気に満ちていました。今のこの子ども達の気持ちを大切に、この一年間教育活動をしていきたいと思っています。

保護者の方、地域の方におかれましては、今年度も、御支援・御協力の程、よろしく願いいたします。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩